

6・19沖縄県民大会10万人決起を!

4月28日の沖縄米軍属による女性殺害事件を絶対に許すことはできません! 沖縄の怒りのマグマは、噴火山となって爆発しています。5月22日-25日の基地ゲート前緊急抗議集会に続き、6月19日の県民大会が10万人規模に膨れ上がることは不可避です。安倍やオバマはこの怒りに腹の底から恐怖しています。「県外・海外移設」など論外です。保守や資本家と馴れ合う「オール沖縄」ではなく、労働者民衆の沖縄全島ゼネストですべての基地を撤去しよう!



民大会で10万人の怒りが大爆発!(1995年10月21日)





全日本学生自治会総連合(斎藤郁真委員長)

5月27日、米大統領オバマはG7サミット後に広島を訪れ、平和記念講演で17分間の演説を行いました。国内メディアは「歴史的スピーチ」などともてはやしていますが、とんでもない! 原爆投下への謝罪すらせずに居直り、アメリカが核兵器を独占して新たな核戦争を行うためのものです。

何が「71年前に空から死が降ってきた」だ! 何が「原爆キ







ノコ雲のイメージは、私たちにハッキリと人間性との非常 に大きな矛盾を思い起こさせる」だ! ふざけるな!

米帝こそ、原爆投下で未曾有の無差別大量虐殺をやった 張本人です。そして今も、ロシアとともに世界の核弾頭の 9割以上を保有し、今後30年間で1兆^ドルの核開発予算を計 上し、朝鮮半島での核使用を含む侵略戦争演習をやってい る最低極悪の核武装国家です。国連で139カ国の賛成で可決 された核廃絶を求める決議に、アメリカは反対、日本は棄 権しています。どの口で「核廃絶」などとほざいているのか! そしてオバマは、広島平和公園に「核のボタン(ニュークリ アフットボール)」を持ち込み、被爆者を徹底侮辱しました。

26~27日、私たちは広島現地·原爆ドーム前で弾劾行動を 闘い、多くの被爆者の怒りと結合しました。戦争と核をな くす力は、労働者·学生の団結とゼネストにあります。

反戦・反基地・反核で沖縄大で闘ってきた学友A君は、今も「傷害」デッチあげで警視庁に捕らわれています。許せない! 抗議の署名を集め、今すぐA君を取り戻そう!

A君の釈放を求める署名 30日現在 (2015) 筆

救援カンパにご協力を!

郵便振替

普通:00190-0-766112

「全日本学生自治会総連合」